

PF-AHD809

AHD対応2.2メガピクセル
耐衝撃設計
屋外IR PTZカメラ



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

目次	03
安全上のご注意	04
本説明書の注意点	04
製品概要	05
同梱物一覧	05
製品仕様	06
外見寸法	07
カメラの取付方法	08
カメラの配線方法	10
接続	11
映像信号の切替方法	12
映像信号、映像規格、プロトコル設定	12
メインメニューに入る前に	13
メインメニュー	18
オートスキャン	19
タイトルの設定	20
プリセットセットアップ	21
モーションセットアップ	22
露出セットアップ	23
ADDITIONAL AEセットアップ	24
ツアーセットアップ	25
パターンセットアップ	26
プライバシーゾーンセットアップ	27
カメラセットアップ	28
フォーカスセットアップ	29
ホワイトバランスセットアップ	29
レンズセットアップ	30
デイ&ナイトセットアップ	31
IRコントロール	32
カメラ通信設定	33
アラームセットアップ	34
アラーム出力セットアップ	34
基本セットアップ	35
リセット	37
OSD表示	38
システムセットアップ	39
モーターセットアップ	40
カメラシステム情報	40
ファンクションランセットアップ	41
故障かな？と思ったら	42
アフターサービスについて	43

安全上のご注意

- ① 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
- ② テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
- ③ カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
- ④ 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
- ⑤ 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
- ⑥ 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意ください。
- ⑦ カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
- ⑧ CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングにはエタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用して下さい。
- ⑨ 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。

本説明書の注意点

- ① 製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。予めご了承下さい。
- ② 本取扱説明書のOSDメニューの値は初期値を保証するものではありません。

製品概要

本製品と専用コントローラ(PF-ED005)を使用することで様々な監視・防犯システムを構築することが出来ます。複数のカメラを設置することなくPTZカメラ1台で広範囲の場所をモニタリングすることが可能になります。

- True Nightショット機能を搭載した光学ズーム搭載。
- 赤外線搭載PTZカメラ。
- RS-485レシーバー／ドライバー内蔵。
- 個々のカメラのAEセットアップにより240のプリセット設定が可能、カメラアドレス設定は3999個まで可能。
- プリセット、パターン、オートスキャン、その他ツアーから構成される8種類のツアーは、プリセット場所の設定や300以上の機能をプログラミングする事ができます。動作中はベクタースキャンモードでスムーズに閲覧が可能。
- ノーマル、ベクトル、ランダムモードを備えた16のオートスキャン機能や、13段階の変速が可能なエンドレスオートパン機能を搭載。
- 最大200秒までの8パターン自動登録機能やプライバシーゾーン機能搭載。
- アラーム入力4系統、2アラーム出力(5VTTL)。
- 可変式スピードドームカメラ(0.1～380度/秒)。
3段階スピード調整(SLOW、NORMAL、TURBO)。
- 最速スピード(Turbo)は、380度/秒(コントローラー使用時)。
- 垂直範囲：-10～90度。
- アラーム、プリセット、チルト、90度オートフリップ等、DVRからの操作も動作可能。

同梱物一覧

	・カメラ本体
	・DCジャック付ケーブル ×1個
	・取扱説明書 ×1部

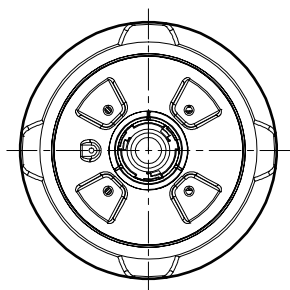
	・ターミナルブロック 2Pin、3Pin、4Pin、 5Pin ×各1個
	・専用電源アダプタ ×1個
	・保証書 ×1部

製品仕様

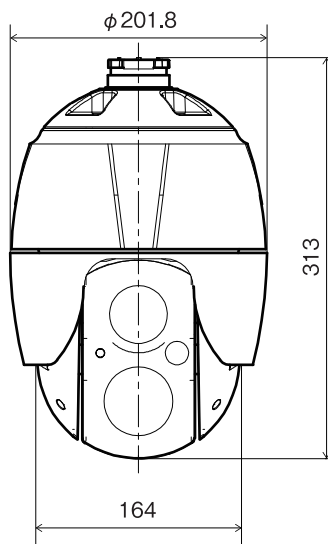
レンズ	光学ズーム30x f=4.3～129mm
撮影範囲	水平:2.23～65.1度
イメージセンサ	1/2.8" SONY STARVIS CMOS Sensor(画素数:1945×1097)
最低照度	カラー:0.35Lux 白黒:0.013Lux 赤外線照射時:0Lux
解像度	AHD:1080p@25/30fps
	HD-TVI:1080p@25/30fps、720p@25/30/50/60fps
スキャン方式	プログレッシブスキャン
パンレンジ / スピード	360度 / 最大380度/秒
チルトレンジ / スピード	－10～90度 / 最大380度/秒
映像出力	AHD/HD-TVI:BNC コンポジット:BNC
アラーム	入力×4 出力×2(ターミナルブロック)
制御線	RS-485 ボーレート2,400～38,400bps
赤外線照射距離	最大400m
機能	WDR、デイナイト、3DNR、デジタルズーム(16x)、露出コントロール、霧補正、 ホワイトバランス、逆光補正、フリップ、シャッタースピード、赤外線照射
外形寸法	約201.8(径)×313(高)mm
重量	約4,900g
使用温度範囲 / 湿度範囲	－10～+50℃ / ～90% ※結露しないこと
電源 / 消費電流	DC24V / 2.6A、AC24V
IP等級	IP66

外形寸法

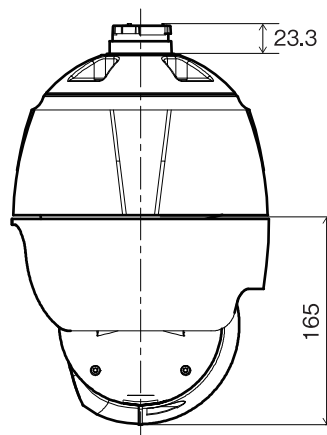
上面



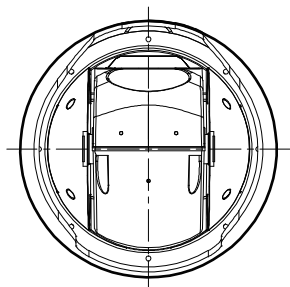
前面



側面



底面



単位：mm

カメラの取付方法

取付けをする為に、別売りの壁面取付けブラケットもしくは天井取付けブラケットが必要です。本製品を設置する際、このカメラの重量に耐えうる構造物(硬材・間柱・天井の垂木)への取付けをしてください。石膏の壁に取り付けるときは、中実のバックボードを使用することをお勧めします。

- ①保護パッド及びテープをカメラから取り外してください。
- ②付属のM8タッピングネジとプラスチックブッシュを使用して、取付ブラケットを壁に取り付けます(天井取付けの場合は、付属のM6タッピングねじを使用してください)。
- ③テフロンテープをネジ部に巻いて止水します。次に、壁(天井)のマウント部分とパイプが合う部分をシールするために、シリコンゴムシーラントを使用します。

CAUTION 1

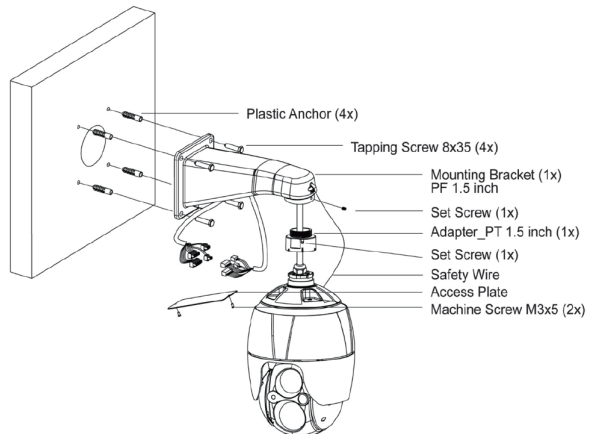
カメラ本体の通線穴に装着しているシーリング材は、防水対策の為、確実に密閉してください。

CAUTION 2

製品取付け時に、必ず別売りのブラケットが必要になります。

壁面取付について

- ① 取付けに適切な場所を選定し、壁面側に十分なケーブル長があるか確認してください。
- ② テンプレートシートを使用して、取付位置を決定した後、ドリルで壁面に穴をあけてください。
- ③ 壁面からドームカメラに接続するために必要なケーブルを引き出します。
- ④ アンカーとM8×35のネジを使用して、壁掛け金具を取り付け、固定します。
- ⑤ アクセสプレートを開き、壁掛けブラケットの長方形のアクセス穴からケーブルを引き出します。
- ⑥ 壁面取付けブラケットにAdapter_PT1.5inchを取り付け、止めねじで固定します(上図参照)。
- ⑦ カメラの安全ワイヤーを壁面取付ブラケットに取り付け、ケーブルを束ねます。
- ⑧ 壁面取付けブラケットのアクセスプレートを開じます。
- ⑨ カメラをアダプタに押し込んで時計回りに回し、アダプタの止めねじで固定します。

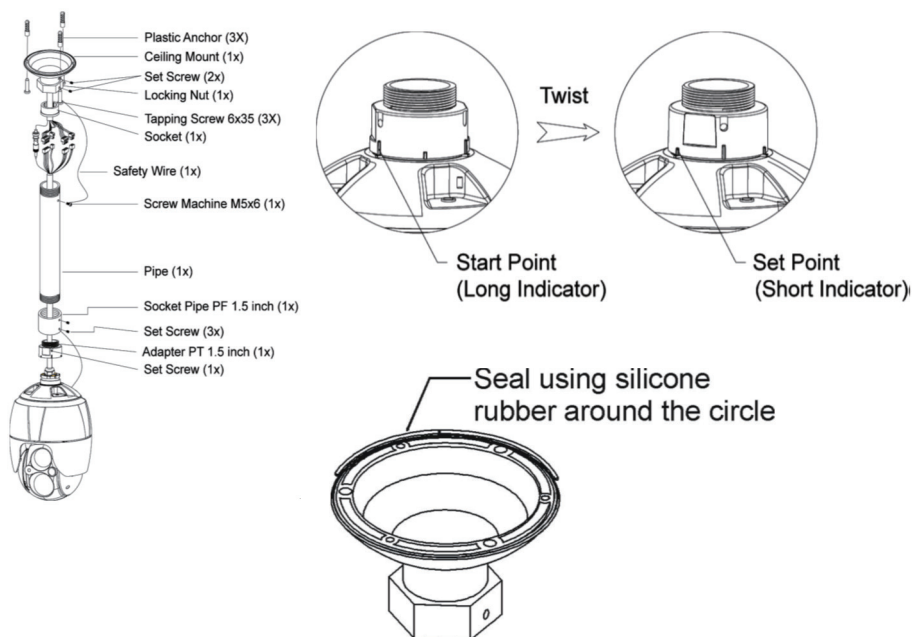


カメラの取付方法

天井取付について

専用の天井取付けブラケットは、このドームカメラの重量に耐えうる構造物(硬材・間柱・天井の垂木)に設置して下さい。

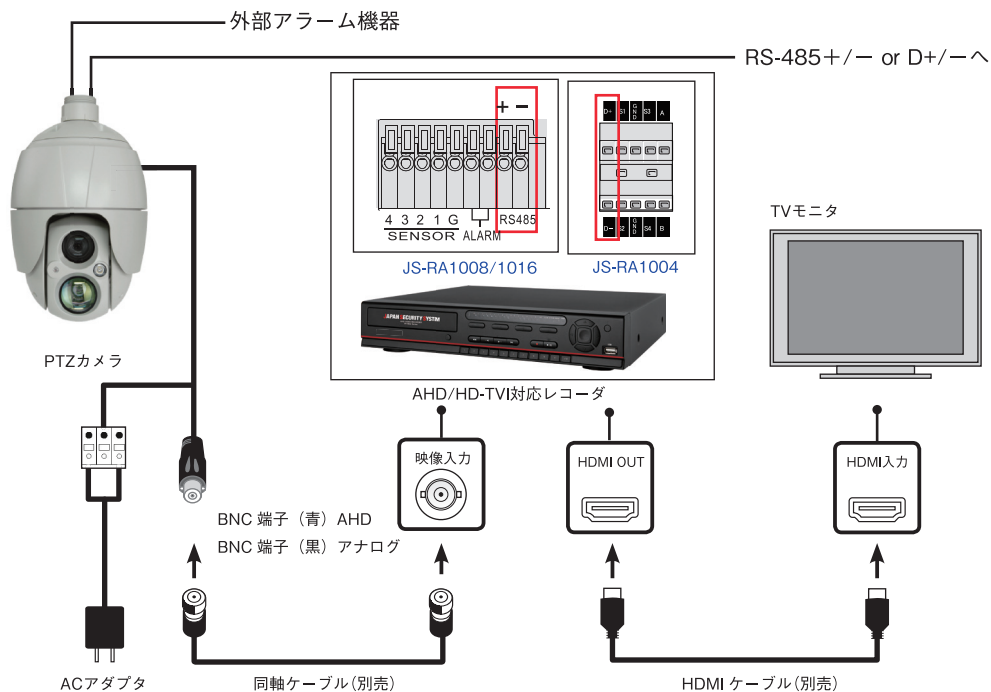
- ① 取付けに適切な場所を選定し、壁面側に十分なケーブル長があるか確認してください。
- ② テンプレートシートを使用して、取付位置を決定した後、ドリルで壁面に穴をあけてください。
- ③ 天井からドームカメラに接続するために必要なケーブルを引き出します。
- ④ プラスチックのアンカーとネジを使用して天井吊りブラケットを取り付けます。
- ⑤ 1.5インチアダプタをパイプに取り付け、アダプタの止めねじを使用して固定します。
- ⑥ パイプを通してカメラケーブルを引き出し、アダプターにカメラを取り付け、アダプターの止めねじを使用して固定します。
- ⑦ 天井取付金具のM6×35ネジを使用してパイプに安全ワイヤを取り付けます。
- ⑧ すべてのコネクタに接続し、ケーブルを整理します。
- ⑨ 天井取り付けブラケットの六角ナットをロックして、カメラに取り付けられたパイプと天井取り付けブラケットを固定します。



カメラの配線方法

JS-RA1 シリーズを使用した接続方法

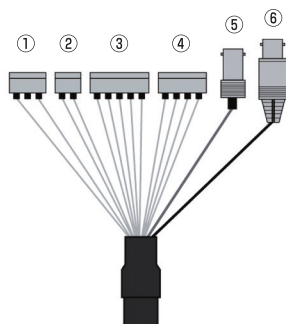
弊社レコーダ JS-RA1 シリーズを使用した場合、RS-485ケーブルを後面パネルの RS-485ポート(+)、(-) または D+、D- に接続します。



PF-ED005 を使用した接続方法



カメラの配線方法



本製品は、認定された施工業者以外の方は取付けしないで下さい。

No.	コネクタ	コネクタ	説明
①	3Pinターミナルブロック	赤色	AC24V / DC24V+
		白色	AC24V / DC24V-
②	2Pinターミナルブロック	緑色	RS-485+
		青色	RS-485-
③	5Pinターミナルブロック	灰色	アラーム入力1
		紫色	アラーム入力2
		オレンジ色	アラーム入力3
		薄青色	アラーム入力4
		黒色	GND
④	4Pinターミナルブロック	黄色	アラーム出力1
		黒 & 白色	GND
		薄青 & 黒色	アラーム出力2
		オレンジ & 黒色	GND
⑤	BNC端子(青)	青色	AHD/HD-TVI出力
⑥	BNC端子(黒)	黒色	アナログ出力

接続

RS-485への接続

このカメラは半2重のシリアル通信信号のRS-485を使用した専用コントローラおよび、外部のコントロールシステムにより遠隔でのコントロールが出来ます

AHD/HD-TVI BNCコネクタへの接続

HD-TVI/AHD BNCコネクタをモニタへ接続します。

CVBS BNCコネクタへの接続

CVBS BNCコネクタをモニタへ接続します。

アラーム接続(A1、A2、A3、A4)

イベント発生時にアラーム発報します。機械的/電子的なスイッチはアラーム入力系統(A1～A4)そしてグラウンド(G)に配線出来ます。

G(Ground)

注意:“G”や“GND”と記入されている全てのコネクタは同じ内容です。

アラーム入力もしくはアラーム出力の端子側をG“グラウンド”コネクタに接続して下さい。

AO1、AO2(5VTTL アラーム出力1、2)

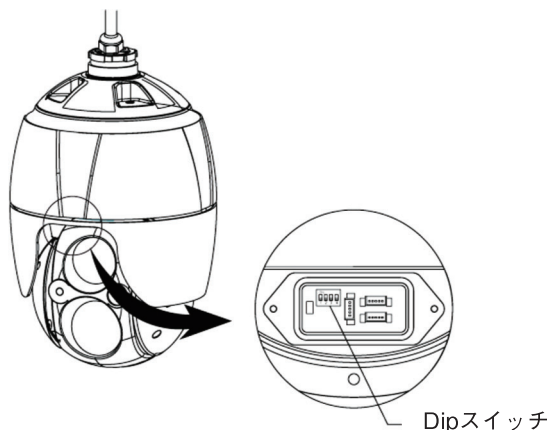
このカメラは、ブザーや点灯の様な外部接続を有効(アクティブ)にします。この装置をアラーム出力(AC)やG(グラウンド)コネクタに接続して下さい。

電源接続

DC24V / AC24Vの電源を使用してください。

DC24Vの電源使用時、プラス【+】極を【+】の位置に接続し、マイナス【-】の極を【-】の位置に設定します。

映像信号の切替方法



注意 Dipスイッチカバーを開き、Dipスイッチの設定を変更してください。
カバーは、Dipスイッチを設定した後に閉じる必要があります。

カメラアドレス(ID)の設定

各ドームカメラは固有のアドレス(ID)が必要です。工場出荷時のデフォルト設定は“1”です。
詳細については、「カメラ通信設定(33ページ)」を参照してください。

映像信号、映像規格、プロトコル設定



S1内にあるD1で映像信号の設定、D2で映像規格の選択ができます。

S1-D1	映像信号
ON	AHD出力
OFF	HD-TVI出力

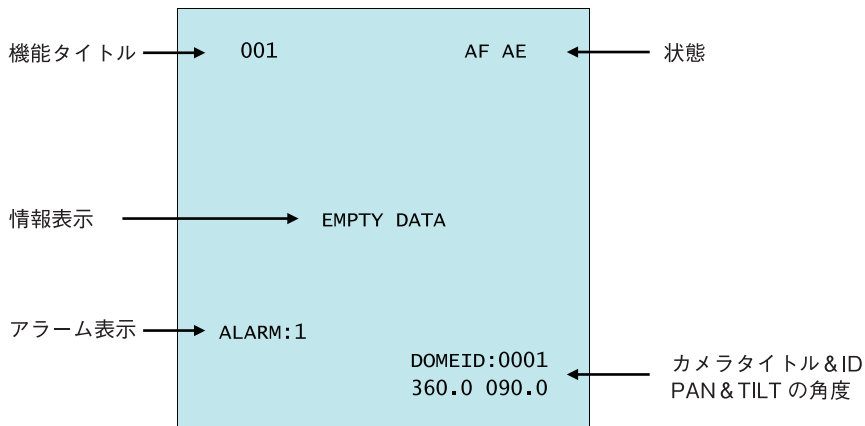
S1-D2	映像規格
OFF	NTSC
ON	PAL

S1内にあるD3 及び D4でプロトコルの設定ができます。

S1-D3	S1-D4	AHD出力	HD-TVI出力
OFF	OFF	Fastrax-C	Hikvision-C
ON	OFF	Reserved	Pelco-C
OFF	ON	Reserved	Reserved
ON	ON	Reserved	Reserved

メインメニューに入る前に

カメラの電源を入れます。必ず、配線方法を確認し最後にカメラ電源を入れてください。
電源が入ると、カメラが自動的に動作確認を開始します。



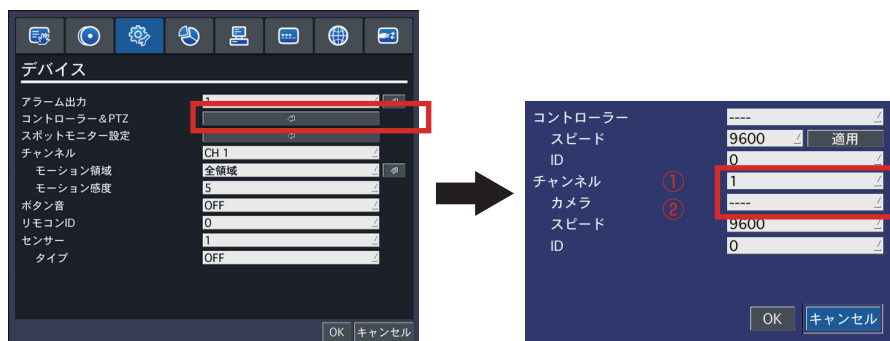
必要に応じて設定を変更します。設定を行うにはカメラをモニタに接続しておく必要があります。

カメラの電源を入れ、初期設定が終わるとモニタに下記のようにカメラの情報が表示されます。PF-ED005、JS-RA1シリーズをご使用の場合、カメラIDやカメラプロトコル情報が必要となります。 ※情報表示は数秒で消えます。

```
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
DOME ID: 0001  
PROTOCOL: AUTO  
BAUDRATE: 9600(NONE)  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXX
```

メインメニューに入る前に

以下JS-RA1シリーズに接続をした場合の操作です。一部、設定できない項目があります。

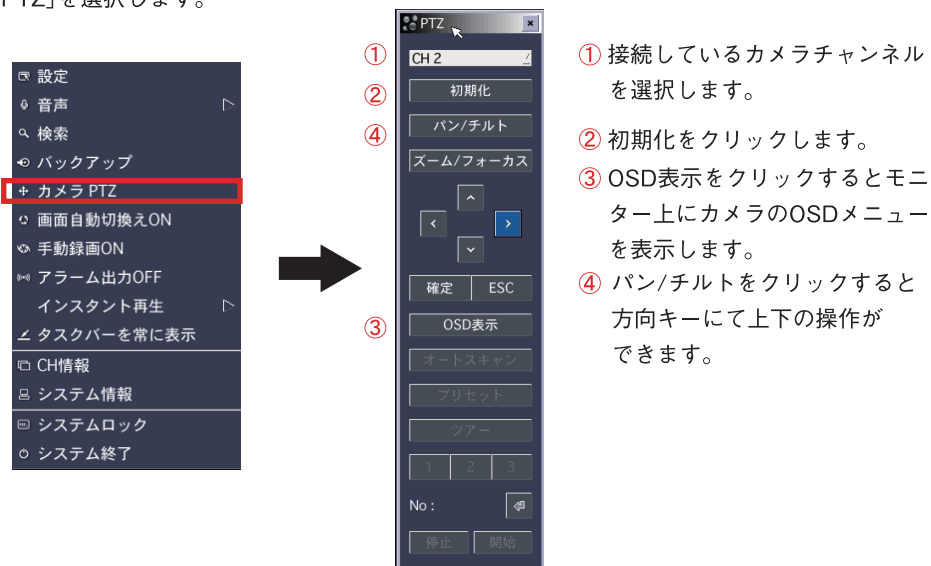


レコーダのデバイス設定メニューの「コントローラー&PTZ」の  を開きます。

①チャンネル
設定するカメラのチャンネルを指定します。

②カメラ
接続しているカメラのプロトコルタイプを選択します。(JSS-C)

ライブ画面上でマウスの右クリックをし、表示されるポップアップメニューから「カメラPTZ」を選択します。



- ① 接続しているカメラチャンネルを選択します。
- ② 初期化をクリックします。
- ③ OSD表示をクリックするとモニター上にカメラのOSDメニューを表示します。
- ④ パン/チルトをクリックすると方向キーにて上下の操作ができます。

メインメニューに入る前に

カメラ専用コントローラ【PF-ED005】を使用し操作をします。はじめにコントローラの設定を行います。

コントローラの電源を入れ、【CTRL】を押したまま、【MENU】を押して下さい。

以下のようなメニューが出てきます。

Main Menu	
1.Configuration	----- A
2.Network	
3.camera	----- B
4.Time/Date	
5.Alarm	
6.LCD	
7.Data Bank	
8.Initialization	
9.Information	
10.Hold time:004s	



ジョイスティック

操作方法:

〔メニュースクロール〕

上下にジョイスティックを動かす

〔サブメニューに入る〕

ジョイスティックを右に倒す

〔設定値の変更〕

ジョイスティックをひねる

A.Configuration

① Key beep : ON	ON: ボタンを押した時、内蔵スピーカよりビープ音を発信します。
② key-lock : OFF	OFF - オートキーロックを解除します。 指定の設定時間(15分、30分、60分)が経過した後、コントローラは自動的にロックされます。再度操作するには、パスワードを入力する必要があります。
③ S-Range : 32	スキャン範囲: 32, 254,3999r.
④ Chg User PW	ユーザーパスワードの変更(詳細は次ページ)
⑤ Chg Admin PW	管理者パスワードの変更(詳細は次ページ)
⑥ Rescan dome	接続可能カメラのリスキャン
Save and exit	設定の保存

メインメニューに入る前に

④ ユーザーパスワードの変更

ユーザーパスワードを変更します。4文字のパスワードを入力し、ENTERボタンを押します(デフォルトは1111)。
ユーザーパスワードは、コントローラーやカメラのセットアップの権限はありません。

```
Current PW : XXXX
NEW PW : YYYYY
Confirm PW : YYYYY
Save and Exit
```

⑤ 管理者パスワードの変更

4文字のパスワードを入力し、ENTERボタンを押します(デフォルトは9999)。

```
Current PW : XXXX
NEW PW : YYYYY
Confirm PW : YYYYY
Save and Exit
```

B.camera

Cam: カメラ ID

PR: プロトコル[P-D (PELCO-D)、P-P (PELCO-P)]

PT: ポート[D1 (DOME1)、D2 (DOME2)]

BR: ボーレート

```
Cam<- PR PT BR
0001 P-D D1 9600
```

このカメラは最大64台までリストアップの設定ができ、最大3999個のカメラIDを持つことができます。コントローラーのアラームチェックがONになっているとき、電源起動時もしくはカメラをスキャンした後に自動的にセットアップされます。このとき、プロトコルは変更できません。

[他のカメラを追加するには]

- ① ジョイスティックを上下に動かし、ブランクライン(- -)を選択してください。
- ② 時計方向にジョイスティックをひねり、次のカメラ番号の表示させるか、カメラ番号とCAMキーを押してください。もし番号が他に使用されていなければ、カメラ番号は表示されます。
- ③ ジョイスティックを使い、カーソルを左に動かしプロトコルの割当てやポートの設定をおこないます。アラームチェックがONの場合、P-D (PELCO-D)、P-P (PELCO-P) となり、アラームチェックがOFFの場合、F2、F2E、P-D (PELCO-D)、P-P (PELCO-P) となります。
- ④ カメラに割当てられたボーレートの設定をします。
- ⑤ 新しいカメラを追加する場合、上記1～4を繰り返してください。
- ⑥ 保存して終了する場合は、CTRLキーを押してください。
- ⑦ カメラを変更するためには、希望のカメラ番号を選択したあと、②～④を繰り返してください。

保存したカメラを消去するには【OFF】、保存せずに終了する場合は、【ESC】を押します。コントローラーのアラームチェックがOFFの時、電源起動後の数値はブランクで表示されます。その際、上記手続きに従って全てのカメラを設定してください。

メインメニューに入る前に

メニュー画面のコントロール方法



機能	ボタン
メニュー画面の呼び出し	MENU
項目の選択	ジョイスティック 上下
メニューサイトメニューへ入る	ジョイスティック 左右
数値変更 タイトルモード編集入力	ジョイスティック 上下 左右 回転
アングル値の変更	ジョイスティック 上下 左右 回転
アングルモード変更入力	ENTER
アングルモードスタート	MENU
EXIT モード終了&戻る	ESC

コントローラのロック/ロック解除(隠しコマンド)

777 + ENTERキーを押してロックする事ができます。

キーボードがロックされた状態でコントローラを操作しようとするするとパスワードメニューが表示されます。コントローラをロック中に電源をON、OFFするとパスワードの入力が必要になります。

パスワードを入力すれば、コントローラは通常通り使用する事ができます。

ユーザーパスワード・管理者パスワードどちらでも解除ができます。

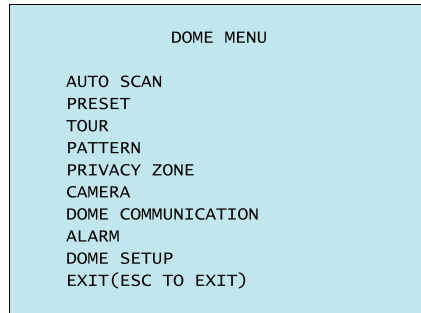
画面表示の見方

-	: ブランクプリセットポジション
*	: 入力可能場所
!	: 現在のカーソル位置

メインメニュー

コントローラの【MENU】を押すとモニタ画面にメニューが表示されます。

DOME MENU



名前	説明
AUTO SCAN	一定時間おきに画面(対象物など)を切り替える設定をします。 ユーザーの設定スピードを17段階までサポートします。
PRESET	カメラポジションをあらかじめ設定でき、見たい場所を素早く映し出すことができます。
TOUR	1つのプリセットポジションから別のプリセットポジションへあらかじめ指定した順番またはランダムに移動する自動巡回を設定できます。
PATTERN	選択されたカメラのパターンの特徴を記録し、ユーザー制御できます。最大8パターンが記憶され、再生することができます。
PRIVACY ZONE	撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定が可能です。カメラ映像内の不要なシーンを最大16カ所までの隠します。
CAMERA	カメラの基本的な設定をします。
DOME COMMUNICATION	カメラとコントローラ(PF-EB005、JS-RA1シリーズ等)との通信条件を設定します。カメラ情報を表示します。損傷を防ぐため、各ドームカメラは、固有のアドレス(ID)を持っている必要があります。工場出荷時のデフォルト設定は1です。
ALARM	アラーム出力はアラーム動作中コントローラーのショートキーによって運営されています。 1～5分:アラーム出力のみドームメニューの機能の実行やキーボードのショートキーで、この設定時間の間に操作されます。
DOME SETUP	ホームポジションの設定をします。
EXIT(ESC TO EXIT)	メインメニューを消すことが出来ます。(戻る)

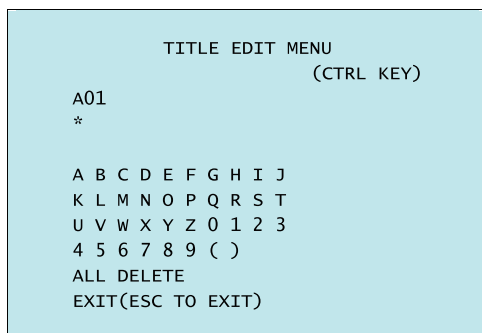
オートスキャン

オートスキャン機能を使用するためには、次の設定をします。

AUTO SCAN SETUP	
NUMBER	: 01
TITLE	: A01
MODE	: NORMAL
SPEED	: 5 STEP
START ANGLE	: ----
END ANGLE	: ----
SCAN DIR	: CCW
SWAP	: OFF
DWELL	: 03 SEC
FOCUS	: MANUAR
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

名前	説明
NUMBER	オートスキャンの番号です。 01～08、10～17、09:AUTO-PANモード
TITLE	タイトルを付けることができます。最大6文字。
MODE	オートスキャンのモードを設定をします。 【設定値:NORMAL、VECTOR、RANDOM】 (AUTO-PANモードはNORMAL、RANDOMのみ)。 NORMAL:スタートポイントからエンドポイントまで動きます。 VECTOR:チルト(上下振り)やズームを含めたスタートポイントからエンドポイントまでを同時に且つ直線的に動きます。 RANDOM:スタートポイントからエンドポイントの間をランダムに動きます。
SPEED	オートスキャンのスピードを設定します。1～13のステップにて変更します。数字が小さいほど遅い速度になります。
START ANGLE	スタートする場所を決定します。
END ANGLE	終了する場所を決定します。
SCAN DIR	動きの方向を決めます。 出力軸側から見てCCW(反時計方向(逆転))、CW(時計回り(正転))。
SWAP	スタートポイントとエンドポイントの入れ替えます。
DWELL	停止時間を設定します。1～99秒。
FOCUS	フォーカスをオートにするかマニュアルにするか選択します。 カメラPTZ機能でフォーカスを手動で設定したい場合は、マニュアルを選択します。

タイトルの設定



名 前	説 明
ALL DELETE	選択すると文字は削除します。
EXIT(ESC TO EXIT)	1つ前のメニューに戻ります。確定するにはSEVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)を選択します。

- ① コントローラの【MENU】を押し設定メニューに入ります。
- ② NUMBERを選び、ジョイスティックを左右に押して希望の番号をセットして下さい。
- ③ TITLEを選び、タイトル編集モードに入る為にジョイスティックを右に押します。
- ④ ジョイスティックを上下左右に動かし、希望の英数字を選びコントローラの【ENTER】を押します。！が右に表示している文字が選択している文字になります。全ての数値を削除する場合は、ジョイスティックを上下に動かし、ALL DELETEを選択しジョイスティックを右に押してください。タイトルの編集を終了したい場合は、ジョイスティックを上下に動かしEXITにてジョイスティックを右に押します。または、コントローラの【ESC】を押します。
- ⑤ 前のメニューに戻り、MODEとSPEEDを選択します。
- ⑥ START ANGLEを選んで下さい。ENTERを押しジョイスティックを使いスタートポジションを選択します。現在のパン位置が表示されます。決定するには【MENU】を押します。
- ⑦ END ANGLEを選んで下さい。ENTERを押しエンドポジションを選択する為にジョイスティックを動かします。終了ポジションを決定する場合は【MENU】を押して下さい。
- ⑧ SCAN DIRにて CCW(反時計回り)か CW(時計回り)を選択します。
- ⑨ SWAPはスタートポジションとエンドポジションを入れ替えるモードです。ONを選択すると入替ります。
- ⑩ DWELL 選択し番号を決定しポジションを決定すると滞留時間の設定ができます。
- ⑪ フォーカス機能を手動で設定したい場合は、マニュアルを選択します。
- ⑫ “SAVE AND EXIT”を選択し、ジョイスティックを左右に動かすと設定されます。設定せずにプログラムを終了する時は【ESC】を押して下さい。

プリセットセッティング

カメラポジションを指定することができます。プリセットは自動パン、チルト、ズーム、フォーカス、AEを設定することによりプログラムされたポジションを素早く表示することができます。プログラムされると、番号の位置を配置し、コントローラ上のPRINTキーを押すと、自動的にそのプリセットを呼び出します。240カ所をプログラムすることができます。

プリセットの設定

```
PRESET SETUP

NUMBER   : 001
TITLE    : -----
CAMERA SET
DWELL    : -- SEC
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
- * - - - - -
- - - - -
- - - - -
NEXT PAGE
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

名前	説明
NUMBER	プリセット用の番号。1～240。
TITLE	タイトルを付けることができます。最大6文字。
CAMERA SET	TITLEが操作できるようになるとCAMERA SETに進めます。
DWELL	停止時間の設定。3～99秒。

プリセットポジションを保存するには、以下の手順に従ってください。

- ① **【PRST】**を押してプリセット画面に入ります。
- ② ジョイスティックを上下左右に動かし「NUMBER」を決定します。数字を決め**【ENTER】**を押します。
- ③ ジョイスティックを使用しカメラの位置や方向を決めます。
- ④ カメラの位置を決め**【MENU】**を押すとポジションが固定されます。
- ⑤ カメラの位置が決定すると「TITLE」が有効になり、タイトルを編集することができます。
- ⑥ 停止時間の設定が操作できるようになります。ジョイスティックを操作し「DWELL」にカーソルを合わせ秒数を選択します。
- ⑦ 「CAMERA SET」にカーソルを合わせ、左または右にジョイスティックを押してください。

プリセットセットアップ

PRESET CAMERA SETUP

FOCUS : AUTO
MOTION: OFF
MOTION SETUP
AE SETUP
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

名前	説明
FOCUS	ピントを合わせます。【選択肢: AUTO、MANUAL、ONE PUSH】
MOTION	モーション機能を使用するか選択します。【選択肢: ON、OFF】
MOTION SETUP	MOTIONを【ON】に選択するとモーションのセットアップに進みます。
AE SETUP	AEの設定に進みます。

モーションセットアップ

PRESETメニューからMOTION SETUPに入ります。

MOTION SETUP

SENSITIVITY: 10
POSITION : ALL
DELAY : 00 SEC
OUTPUT : OFF
HOLD TIME : 03 SEC
EXIT(ESC TO EXIT)

名前	説明
SENSITIVITY	動きを検知する感度を設定します。【設定値: 0～20】
POSITION	モーション機能を有効にするポジションを決定します。 【選択肢: ALL、CENTER】
DELAY	速度を選択します。【選択肢: 0～05秒】
OUTPUT	アラーム出力を選択します。【選択肢: OFF、OUT1、OUT2】
HOLD TIME	アラーム出力を保持しておく時間を設定します。【選択肢: 03～99秒】

露出セットアップ

PRESETメニューからAE SETUPに入ります。

AE SETUP	
MODE	: MANUAL
DSS	: ×2
IRIS	: F1.8
SHUTTER	: 1/30
BRIGHT	: 03
GAIN LIMIT	: 02
NIGHT SHOT	: GLOBAL
ADDITIONAL	AE
EXIT(ESC TO EXIT)	

名前	説明
MODE	モード選択します。【選択肢: MANUAL、I.PRIO、S.PRIO、AUTO】
DSS	周囲が暗くなった時に光の変化を自動的に検出し鮮明な画像を維持する機能です。【設定値: オフ、×2、×4、×8】
IRIS	レンズの絞りを調整します。【選択肢: AUTO、F1.8、F2.3、F3.9、F6.8、F11、F16、F23、F32】※MODEの〔MANUAL、I.PRIO〕を選択した際、調整が可能。
SHUTTER	シャッタースピードを設定します。※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。逆に、シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。【選択肢: 1/25、1/50、1/120、1/250、1/700、1/1000、1/1600、1/2500、1/5000、1/7000、1/10000、1/30000】
BRIGHT	鮮度の調整します。【選択肢: 00～20】
GAIN LIMIT	電気信号の増幅値の設定をします。数字を大きくすると暗いところでも映せるようになります。【選択肢: 00～07秒】
NIGHT SHOT	NIGHT SHOTの設定をします。ONにすると映像は白黒になります。【設定値: ON、OFF、GLOBAL、AUTO】※GLOBALはF2Eプロトコロールのみで起動します。
ADDITIONAL AE	さらに細かい設定に進みます。

ADDITIONAL AEセットアップ

ADDITIONAL AE

WDRとBLCはどちらか一方がONのとき、もう一方は無効になります。

ADDITIONAL AE SETUP

ACE : HIGH
WDR : ON
WDR WEIGHT : MID
BLC : OFF
HLC : OFF
HLC LEVEL : 20
HLC COLOR : BLACK
DEFOG : ON
EXIT(ESC TO EXIT)

名 前	説 明
ACE	撮影場所に応じ、光の量を調整します。【設定値:OFF、LOW、MID、HIGH】
WDR	WDR(ワイドダイナミックレンジ)補正を使用するか設定します。
WDR WEIGHT	ワイドダイナミックレンジの補正量を設定します。逆光補正と異なり、同一画面内の明るいシーンと暗いシーンをどちらも犠牲にしないで表示できる機能です。【設定値:LOW、MID、HIGH】
BLC	逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正する設定が可能です。自動で検出します。【選択肢:ON、OFF】
HLC	ハイスポットライト逆光補正を行います。逆光になる撮影箇所をは自動で検出します。【選択肢:ON、OFF】
HLC LEVEL	強い光の当たる箇所を塗りつぶします。設定値を下げると範囲が広がります。【設定値:00～20】
HLC COLOR	HLC、LEVELで塗りつぶす色を設定します。強い光の当たる箇所のカラーを選択します。【選択肢:BLACK、WHITE、YELLOW、CYAN、GREEN、MAGENTA、RED、BLUE】
DEFOG	霧補正を設定します。【設定値:ON、OFF】



○BLC補正OFF



○BLC補正ON



ヘッドライトのような強い光でもナンバーの確認が出来ます(HLC補正)強い光が当たる範囲にマスクをかけることにより強い光を遮断できます。

ツアーセットアップ

8パターンのプログラムを組むことができます。各ツアーは、最大42のプリセットポジション、パターン、スキャンまたは他のツアーで構成されています。セカンドレベルツアーを使用して、一つのツアーで300以上の機能を拡張することができます。

TOUR SETUP	
NUMBER	: 01
TITLE	: T01
SCAN TYPE	: NORMAL
SPEED	: -- STEP
TOUR FUNC	
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

名 前	説 明
NUMBER	ツアー用の番号【設定値:01～08】
TITLE	タイトルを付けることができます。最大6文字。
SCAN TYPE	タイプを設定します。【設定値:NORMAL、VECTOR】
SPEED	SCAN TYPEをVECTORにすると有効になります。ツアー速度の設定になります。数値が大きいほど速度は速くなります。【設定値:1～13STEP】
TOUR FUNC	カメラ位置を設定します。Preset、Auto Scan、Pattern にて設定したカメラ位置が反映されます。※表示は下記参照

TOUR FUNC SETUP	
DWELL	: -- SEC
003 A04	--- --- ---
---	---
---	P01 --- ---
---	T02 --- ---
EXIT(ESC TO EXIT)	

--- : ブランクポジション
 DWELL : 停止時間03～99秒。設定している秒数が反映します。
 003 : PRESET番号(001～240)。
 A04 : AUTO SCAN番号(01～08、09、10～17)。
 P01 : PATTERN番号(01～17)。
 T02 : TOUR番号(01～08)。

パターンセットアップ

選択されたカメラのコントロールを記録する事で最大8パターンの記録ができます。

PATTERN SETUP			
NO	TITLE	SEC	(CTRL KEY) PERCENT
01	: P01	000	00.0%
02	: P02	000	00.0%
03	: P03	000	00.0%
04	: P04	000	00.0%
05	: P05	000	00.0%
06	: P06	000	00.0%
07	: P07	000	00.0%
08	: P08	000	00.0%
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)			

パターンをプログラムする為に下記手順に従って設定して下さい。

- ① コントローラーの【MENU】を押します。PATTERNまでジョイスティックをスクロールさせ、パターンメニューに入る為にジョイスティックを右に押します。
- ② ジョイスティックを上下に押し、希望のNOを選択しジョイスティックを右に押します。
- ③ TITLEメニューに入るのでジョイスティックを上下左右に動かし、タイトルを決定します。
※タイトルの設定方法は「オートスキャン」-「タイトル設定」(20ページ)を参照してください。1文字決める毎に【ENTER】 を押し、操作が終わったらジョイスティックをEXIT(ESC TO EXIT)まで動かし前メニューに戻ります。
- ④ ユーザーコントロールを記録させます。ジョイスティックを右に押すとSECとPERCENTがカウントし始めます。カメラ方向とズームのコントロールを操作しカメラの動動作を記憶させます。
※パターンの記録時間(SEC)が500秒に達した場合、しばらくの間ストップします。
- ⑤ 【MENU】を押すと動作が記録されます。

プライバシーゾーンセットアップ

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定が可能です。

PRIVACY ZONE SETUP			
(CTRL KEY)			
NO	METHOD		COLOR
01	ON	BLOCK	BLACK
02	ON	BLOCK	BLACK
03	OFF	-----	BLACK
04	OFF	-----	BLACK
NEXT PAGE			
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)			

モニタ上の特定の場所を非表示にするために使用します。それぞれ異なる場所を指定することが可能です。最大16エリアを指定でき、指定された場所の大きさを調整することができます。また選択したエリアの色を変更できます。

プライバシーゾーンを設定するには下記手順に従って設定して下さい。

- ① コントローラの【MENU】を押します。PRIVACY ZONEまでジョイスティックをスクロールさせパターンメニューに入る為にジョイスティックを右に押します。
- ② ジョイスティックを上下に押し、希望のNOを選択します。NEXT PAGEを選択すると番号は次に進みます。
- ④ 【ENTER】を押し場所を決めます。ジョイスティックを使いパン・チルト・ズームを操作し、位置が決定したら【MENU】を押します。操作が完了したら、EXIT(ESC TO EXIT)にてジョイスティックを右に押すと前メニューに戻ります。
- ⑤ 機能を使用するかON、OFFにて設定します。選択方法は、ジョイスティックを回転させます。
- ⑥ ジョイスティックを右に押し、プライバシーゾーンのカラーを選択します。番号のCOLOR上でジョイスティックを回転させます。
【選択肢: BLACK、WHITE、YELLOW、CYAN、GREEN、MAGENTA、RED、BLUE】
- ⑦ ジョイスティックを上下にスクロールし、SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)へ動かしジョイスティックを右に押すと設定が完了します。

カメラセットアップ

コントローラの【MENU】を押し、CAMERAを選択すると下記メニューを表示します。

CAMERA SETUP	
FOCUS CONTROL	
WB CONTROL	
AE CONTROL	
CAMERA CONTROL	
IR CONTROL	
SHARPNESS	: 03
DIGITAL ZOOM	: OFF
IMAGE FLIP	: OFF
PRESET FREEZE	: OFF
RESOLUTION	: 1080P/25
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

名 前	説 明
FOCUS CONTROL	フォーカスの設定をします。【設定値：AUTO、MANUAL、ONE PUSH、CONST MANUAL】
WB CONTROL	ホワイトバランスの設定をします。
AE CONTROL	露出の設定します。
IR CONTROL	赤外線照射を設定します。ズーム比を変更すると、自動的に赤外線照射の最適化を図ります。
SHARPNESS	値を大きくするほど画像のエッジが強調されます【選択肢：0～10】
DIGITAL ZOOM	OFF：デジタルズームを使用しません。 2X：デジタルズームを2倍で使用します。 4X：デジタルズームを4倍で使用します。 8X：デジタルズームを8倍で使用します。 MAX：デジタルズームをMAXで使用します。
IMAGE FLIP	映像を水平または垂直方向に反転させます。
PRESET FREEZE	ONにするとプリセットを呼び出している間、画像をフリーズさせます。
RESOLUTION	解像度を設定します。 AHD出力：1080P/30、1080/25。 HD-TVI出力：1080P/30、25、720p/60/50/30/25。

フォーカスセットアップ

FOCUS CONTROLを選択すると、下記フォーカスのセットアップに進みます。

```

FOCUS SETUP

MODE      : AUTO
SENSITIVITY  : MID
FOCUS LIMIT   : 1M
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
  
```

名前	説明
MODE	通常使用では、MANUALモードを使います。【選択肢: AUTO、MANUAL、ONE PUSH、CONSTANT MANUAL】
SENSITIVITY	感度を選択します。【選択肢: LOW、LOW.MID、MID、MID.HIGH、HIGH】
FOCUS LIMIT	フォーカスしない範囲を設定します。この距離は概算値であり、焦点は設定値から起動します。【設定値: 1M、1.5M、2M、3M、5M、10M、30M】

注意: オートフォーカスの24時間連続使用は避けてください。レンズユニットの使用期限を短くさせます。

ホワイトバランスセットアップ

```

WB SETUP

MODE      : AUTO
R GAIN    : ---
B GAIN    : ---
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
  
```

名前	説明
MODE	ホワイトバランスのモードを設定します。【設定値: AUTO、MANUAL、INCANDESCENT、FLUORESCENT、OUTDOOR】 AUTO: 白色の対象物を選択し、白の標準として設定調整します。 MANUAL: 手動で赤ゲインと青ゲインを変更することができます。 R(赤) GAIN、B(青) GAINともに【設定値: 0～255】※R GAIN/B GAINモードは手動モードのみで制御可能です。 INCANDESCENT: 白熱灯と互換性のある白熱オートホワイトバランスモード。 FLUORESCENT: 蛍光灯と互換性のある蛍光オートホワイトバランスモード。 OUTDOOR: アウトドアホワイトバランスモード。

レンズセットアップ

コントローラーの【MENU】を押し、CAMERAを選択しCAMERA SETUPを選択します。

AE SETUP	
MODE	: AUTO
DSS	: OFF
IRIS	: AUTO
SHUTTER	: AUTO
BRIGHT	: 10
GAIN LIMIT	: 07
NIGHT SHOT	: AUTO
ADDITIONAL AE	
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

名 前	説 明
MODE	露出の設定を行うためにモードを選択します。【選択肢: AUTO、MANUAL、I.PRIO、S.PRIO】 AUTO: オート露出モード。 MANUAL: 絞り、シャッター速度を手動で設定します。 I.PRIO: 絞り優先露出モード。 S.PRIO: シャッター速度優先露出モード。
DSS	感度を設定します。周囲が暗くなった時に光の変化を自動的に検出し鮮明な画像を維持する機能です。【選択肢: OFF、×2、×4、×8】
IRIS	レンズの絞りを設定します。【設定値: F1.8～F32】
SHUTTER	シャッタースピードを設定します。【設定値: 1/25 (30)～1/30000】
BRIGHT	明るさを設定します。【設定値: 0～20】
GAIN LIMIT	AGC (オートゲインコントロール) の設定をします。入力信号が弱い場合には感度を上げ、逆に入力信号が強い場合には感度を下げて出力することによって、出力が常に一定になるように設定します。【設定値: 0～7】
NIGHT SHOT	ナイトショットの設定をします。【設定値: AUTO、ON、OFF、GLOBAL】※ナイトショット機能はカメラのIRカットフィルターを取り除き、撮影します。 AUTO: 光量が少ない場合、カメラはBWモードになります。※AEコントロールモードがMANUALの場合のみ適応。 GLOBAL: キーボードによりコントロールできます。 ON: 黒/白。 OFF: カラー。
ADDITIONAL AE	24ページを参照ください。

デイ&ナイトセットアップ

```

CAMERA CONROL
D->N LEVEL      : 070
N->D LEVEL      : 030
D/N DELAY       : 03 SEC
CHROMA          : 08
GAMMA           : 2
DNR             : MID
DIS             : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

```

名 前	説 明
D->N LEVEL	昼→夜(カラーから白黒)に切り替わるレベルを設定します。【設定値:0～255】
N->D LEVEL	夜→昼(白黒からカラー)に切り替わるレベルを設定します。【設定値:0～255】
D/N DELAY	昼↔夜(カラー↔白黒)に切り替わる切替時間を設定します。【設定値:0～60秒】
CHROMA	彩度を設定します。【設定値:0～20】
GAMMA	モニターの明るさを調整します。【設定値:0～4】
DNR	映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。【選択肢:OFF, LOW, MID, HIGH】
DIS	映像の揺れを軽減させる機能です。【選択肢:OFF、ON】

IRコントロール

赤外線照射時、ズーム比を変更すると、自動的に赤外線照射の最適化を図ります。

IR illuminator IR CONROL

```
IR MODE          : SENSOR
FIXED IR BRIGHT  : 2
MOVING IR BRIGHT : 4
IR ON LEVEL      : 035
IR OFF LEVEL     : 055
IR DELAY         : 03
FIXED IR LEVEL   : 48
MOVING IR LEVEL  : 17
MOVING IR MODE   : MIDDLE
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

名 前	説 明
IR MODE	赤外線照射のモードを設定します。【設定値:SENSOR、OFF、ON、D/N】 SENSOR:カメラ内部に照度センサーがあり、赤外線モードはそのセンサーによって調整されます。 OFF:赤外線照射機能をOFFにします。 ON:赤外線照射機能をONにします。 D/N:カメラのDAY/NIGHTモードと、赤外線を同期させます。夜間のみ赤外線照射させるように設定します。
FIXED IR BRIGHT	固定赤外線照射の明るさを特定します。【設定値:0～4】
MOVING IR BRIGHT	動的赤外線照射の明るさを特定します。【設定値:0～4】
IR ON LEVEL	赤外線をONにする明るさを指定します。明るさが指定されたレベルを下回ると、赤外線が点灯します。【設定値:31～99】
IR OFF LEVEL	赤外線をOFFにする明るさを指定します。明るさが指定されたレベルを超えると、赤外線は消灯します。
IR DELAY	赤外線をON/OFFする切替時間(遅延時間)を設定します。【設定値:1～60】
FIXED IR LEVEL	固定赤外線の照射レベルを指定します。【設定値:16～60】
MOVING IR LEVEL	動的赤外線の照射レベルを指定します。【設定値:0～16】
MOVING IR MODE	画面中央部に照射される赤外線の強さを指定します。【設定値:LOW、MIDDLE、HIGH】

カメラ通信設定

コントローラの【MENU】を押し、DOME COMMUNACATIONを選択します。
各PTZカメラは、固有のアドレス(ID)を持っている必要があります。
工場出荷時のデフォルト設定は“1”です。

DOME COMMUNICATION

*

DOME ID : 0001

PROTOCOL : AUTO

BAUDRATE : 9600

PARITY : NONE

TERMINATION : OFF

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

名 前	説 明
DOME ID	カメラIDを設定します。【設定値:1～3999】
PROTOCOL	プロトコルを設定します。【設定値:AUTO、F2/F2E、PELCO-PD】
BAUDRATE	ボーレートを設定します。【設定値:2400、4800、9600、19200、38400bps】
PARITY	パリティビットの設定を行います。【設定値:NONE、EVEN、ODD】
TERMINATION	ターミネータ(終端抵抗)を使用するか設定します。送り配線の物理的な終端にカメラが配置される場合はONにしてください。【設定値:OFF、ON】

アラームセットアップ

コントローラの【MENU】を押し、ALARMを選択します。

ALARM SETUP							
						(CTRL KEY)	
NO	PRI	FUN	IN	OUT	HLD	LATCH	
1	1	001	NO	OUT1	03	OFF	
2	1	---	OFF	OFF	03	OFF	
3	1	---	OFF	OFF	03	OFF	
4	1	---	OFF	OFF	03	OFF	
DWELL				:	03	SEC	
ALARM OUT SETUP							
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)							

名 前	説 明
NO	アラーム入力ナンバー。
PRI	優先度を設定します。小さい番号ほど優先度が高くなります。【設定値:0～4】
FUN	アラームによって記録した番号を呼び出します。
IN	アラーム入力の条件を設定します。 NO/NC: ノーマルオープン/ノーマルクローズ。 OFF: 反応しない。
OUT	アラーム出力のON/OFFを設定します。 ON: 5VTTL出力。 OFF: 出力なし。
HLD	アラームを保持時間を設定します。【設定値:3～99秒】
LATCH	ON: アラーム入力解除時でさえ、アラームメッセージを画面上に表示させます。 OFF: アラーム入力解除時、設定した待機時間の後に画面上からアラームメッセージを消します。
DWELL	3～99秒間のマルチアラームの間に留まる時間を設定します

アラーム出力セットアップ

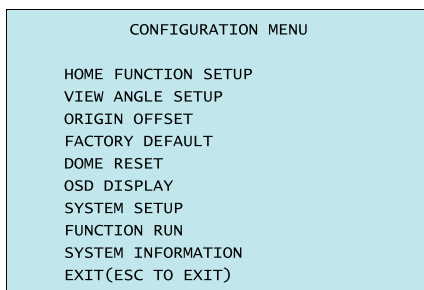
ALARM OUT SETUP	
OUT1	: ALARM
OUT2	: 1 MIN
EXIT(ESC TO CANCEL)	

名 前	説 明
ALARM	アラーム起動中かキーボードのショートカットキーによって起動します。
1～5MIN	OSDメニュー、もしくはキーボードのショートカットキーにより設定された時間に起動します。

優先度は5段階あります。その機能は、オートスキャン、パターンまたはツアーで選択することができ、【0】が最優先となります。優先度が低いアラームは、優先度が高いアラームが完了するまで、起動しません。同じ優先度であればDWELL時間とともに繰り返し起動されます。

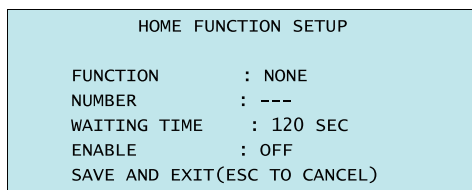
基本セットアップ

コントローラの【MENU】を押し、CONFIGURATION MENUを選択します。



名 前	説 明
HOME FUNCTION SETUP	カメラが自動でツアー、パターン、オートスキャン、プリセットを行うようにホーム機能を設定することができます。
VIEW ANGLE SETUP	画角を設定します。
ORIGIN OFFSET	天井の障害物を回避するために使用することができます。
FACTORY DEFAULT	工場出荷時に戻します。
OSD DISPLAY	ディスプレイの設定をします。
SYSTEM SETUP	システムの設定をします。
FUNCTION RUN	設定したプリセット・パターン・ツアー・スキャンを実行します。
SYSTEM INFORMATION	カメラの種類とROMのバージョンが表示されます。この画面の情報を変更することはできません。

HOME FUNCTION SETUP



名 前	説 明
FUNCTION	設定しているパターンを呼び出します。【設定値:NONE、TOUR、PATTERN、AUTO SCAN、PRESET】
NUMBER	設定しているナンバーを呼び出します。
WAITING TIME	待ち時間を設定します。【設定値:10～240秒】
ENABLE	設定を有効にします。【設定値:ON、OFF】

基本セットアップ

VIEW ANGLE SETUP

VIEW ANGLE SETUP

PANNING RANGE

FLIP : AUTO

TILT ANGLE LIMIT : 00°

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

名 前	説 明
PANNING RANGE	カメラが壁の近くに設置されたとき、パン範囲を制限することができます。
FLIP	OFF:90度の垂直になるまでカメラが移動します。 AUTO:パンを使用する場合は、AUTOフリップモードを使用することをお勧めします。90度、100度、110度、120度画像を反転することができ、カメラの上下反転を行います。
TILT ANGLE LIMIT	TILTの角度【設定値: -10～+10度】 傾斜角の特定の領域にズームアウトした時に何らかの障害物が存在する場合、視野角を制限するように設計されています。 注意: フォーカスの問題が特定の条件で発生することがあります。

PANNING RANGE SETUP

PANNING RANGE SETUP

(CTRL KEY)

RIGHT LIMIT : 000.0

LEFT LIMIT : 000.0

ENABLE : OFF

SWAP : OFF

AUTO PAN : ON

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

コントローラの【MENU】を押し、PANNING RANGE SETUPを選択し、VIEW ANGLE SETUPからPANNING RANGEを選択します。垂直方向90度にカメラを置いてから操作を行ってください。

名 前	説 明
RIGHT LIMIT	右にジョイスティックを押して右側の制限を設定します。
LEFT LIMIT	左にジョイスティックを押して左側の制限を設定します。
ENABLE	設定を有効にするか設定します。【設定値: ON、OFF】
SWAP	左右の制限を入れ替えるか設定をします。【設定値: ON、OFF】
AUTO PAN	オートパン(エンドレスパン)に制限を適用するかを設定します。【設定値: ON、OFF】

注意: フリップモードの設定が90度、100度もしくは120度で90度以上垂直に動かす場合、パン範囲は反対側で作動します。

基本セットアップ

OFFSET SETUP

OFFSET SETUP	
(CTRL KEY)	
PAN OFFSET	: 000.0
TILT OFFSET	: 000.0
ENABLE	: OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

この機能の特徴はパン及びチルトの設定をオフセットさせる目的で使します(通常は使しません)。

このメニューのデフォルト値のみ0(ゼロ)に設定されます。

天井の障害物を回避するためにも使用することができます。

PAN、TILTを設定しENABLEをONにすると設定が有効になります。

リセット

FACTORY DEFAULT

FACTORY DEFAULT
ARE YOU SURE ?
CANCEL
OK

本機の設定をすべて工場出荷時に設定します。

コントローラーの【MENU】を押し、DOVE SETUPを選択します。

FACTORY DEFAULTを選択します。データを初期化する際に選択して下さい。

DOVE RESET

DOVE RESET
ARE YOU SURE ?
CANCEL
OK

この機能はカメラが原点を検出するために使します。通常使用することはありません。

OSD表示

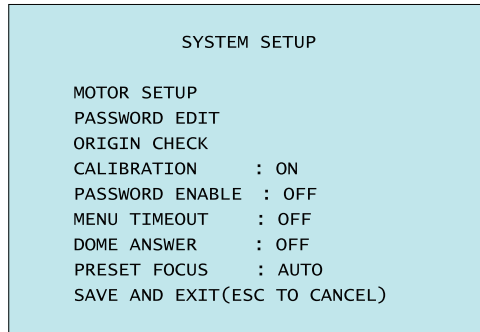
コントローラの【MENU】を押し、DOVE SETUPを選択します。

OSD DISPLAY SETUP	
LANGUAGE	: ENGLISH
TITLE	: DOMEID
DOVE OSD	: ON
FOCUS/EXPOSURE	: OFF
COLOR	: YELLOW
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)	

名 前	説 明
LANGUAGE	言語を選択します。【設定値:ENGLISH、FRENCH、GERMAN、ITALIAN、SPANISH、POLISH、PORTUGUESE、CHINESE】
TITLE	最大6文字。
DOVE OSD	【設定値:ON、POSITION、ON(ZOOM)、ZOOM、OFF】 ON:カメラ位置&カメラID POSITION:操作した際にカメラ位置を表示 ON(ZOOM):カメラ位置&ズーム&カメラID ZOOM:ズームのみ表示 OFF:全ての表示OFF
FOCUS/EXPOSURE	フォーカスと露出を表示するか選択します(AF、AE)。【設定値:ON、OFF】
COLOR	OSD表示メニューのカラーを選択します。【設定値:YELLOW、GRAY、BLUE】

システムセットアップ

コントローラの【CTRL】を押し、HOME SETUPを選択します。



名前	説明
MOTOR SETUP	カメラのパン・チルト速度を設定します。【設定値:ON、OFF】
PASSWORD EDIT	6文字のパスワードを変更することができます。デフォルトのパスワードは“555555”です。パスワードは有効にすると、パスワードの入力ウィンドウが表示されメニューに入ります。
ORIGIN CHECK	起動中に間違ったポジションのカメラを見つけた時、ORIGIN CHECKを行うと、正しいポジションに戻すことができます。自動的にチェックを行います。
CALIBRATION	自動チェックを行うか設定します。【設定値:ON、OFF】
PASSWORD ENABLE	メニューを入力するパスワードです。【設定値:ON、OFF】
DOME ANSWER	いくつかのDVRを使用して、コマンドの衝突を逃れるために有用です。【設定値:ON、OFF】※OFFはカメラからのコマンドを認識しません。
PRESET FOCUS	プリセットを保存する場合、ピントのデフォルトモードを設定します。【設定値:AUTO、MANUAL、ONE PUSH】
MENU TIMEOUT	メニューのタイムアウト時間を設定します。【設定値:ON、OFF】 ON:5分。 OFF:常に表示。

モーターセットアップ

MOTOR SETUP

PROPORTIONAL P/T : ON
P/T MODE : NORMAL
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)

モーターセットアップメニューは、カメラのパン・チルト速度を設定します。左右にジョイスティックを押すことによって任意のスピードに速度を調整します。

動作時にON+153キーを押すと設定したSLOWモードに速度を変更し、OFF+153キーを押すと、設定したNORMALモードに速度を変更します。

Ctrlキーを押しながらジョイスティックを動かすとターボスピードモードが起動します。

名前	説明
PROPOTIONAL P/T	速度設定を有効にするか設定します。【設定値:ON、OFF】
P/T MODE	PAN・TILTのモードの設定します。【設定値:SLOW、NORMAL、TURBO】※SLOWとMORMALはコントローラーで操作できます。
PRESET FOCUS	プリセットを保存する場合、ピントのデフォルトモードを設定します。【設定値:AUTO、MANUAL、ONE PUSH】

カメラシステム情報

SYSTEM INFORMATION

SYSTEM INFORMATION

CAMERA TYPE : xxxx-Vx.xx
H/W VERSION : Vx.xx-xxxx
ROM VERSION : Vx.xxxxxx
PROTOCOL : xxxx
BAUDRATE : 9600(NONE)

HD B/D VERSION : Vx.xx

EXIT(ESC TO EXIT)

システムインフォメーションは、カメラのシステム状況を表示させます。この画面は、カメラの種類やカメラのバージョンを表示しています。画面上の情報は修正できません。

ファンクションランセットアップ

FUNCTION RUN SETUP

FUNCTION RUN SETUP	
(CTRL KEY)	
PRESET	: ---
PATTERN	: ---
TOUR	: ---
SCAN	: ---
HOME	
AUTO PAN	
ALARM OUT	: ----
EXIT(ESC TO EXIT)	

各項目を選択し、【MENU】キーを押すと動作が始まります。

- ① ジョイスティックを上下に押し、任意の機能を選択します。
- ② 設定したプリセット、パターン、ツアー、スキャンの番号を選択します。
- ③ スタートするには【MENU】を押します。

注意: この機能は必要項目を設定しないと操作できません。(スキャン19ページ、プリセット21ページ、ツアー25ページ、パターン26ページ)

名 前	説 明
HOME	カメラはデフォルトのポジションに戻ります。デフォルトポジションはプリセット、ツアー、パターンもしくはアクションなしとなります。
AUTO PAN	自動パンを選択することで、継続的に一方向に回転するオートパンを実行することができます。
ALARM OUT	この機能はアラームアウトの設定がされている時のみ起動します。設定方法は32ページ参照ください。

故障かな？と思ってなら

1)モニターに映像が出力されない

- ①カメラに電源が供給されているか確認してください。
- ②カメラから本機までの同軸ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
(CVBS or AHD)

2)PF-ED005を操作してもカメラが動かない場合

- ①RS-485の＋には正しく接続されているか。
- ②電源が供給されているか確認してください。
- ③カメラのプロトコル・IDは合っているか。

3)レコーダーからカメラOSDメニューに入れない場合

- ①レコーダーのコントローラ&PTZの設定は合っているか。
- ②初期化をクリックし、OSD表示をクリックしたのか再度確認してください。
- ③RS-485の＋には正しく接続されているか。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途同梱しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、
大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は保証対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

株式会社日本防犯システム

<http://www.js-sys.com/>

〒105-6109 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービルディング9階
TEL：03-6809-1217
FAX：03-6809-1701

仙台支店	〒980-6023 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 23階
名古屋支店	〒451-0046 愛知県名古屋市中区牛島町2-5 トミタビル9階
大阪支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー5階
広島支店	〒730-0051 広島県広島市中区大手町2-8-5 合人社広島大手町ビル10階
福岡支店	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル7階
札幌営業所	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保札幌大通ビル7階
横浜営業所	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18 EXPERT OFFICE新横浜7階
高松営業所	〒760-0017 香川県高松市番町1-6-8 高松興銀ビル4階